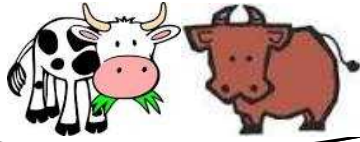


衛生だより



平成30年度第3号（4月）発行

北部家畜保健衛生所
東部・北部家畜防疫獣医師会
〒287-0004 香取市岩ヶ崎台12-1
Tel : 0478-54-1291 Fax : 54-5996
夜間・休日緊急（転送されます）
（公社）千葉県畜産協会
〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3

ゴールデンウィークにおける 衛生管理の強化について

東アジア地域では口蹄疫の発生が継続して確認されており、韓国では、今年3月に豚で発生が確認されました。

このような中、訪日外国人旅行者は年々増加しており、その4人に3人は東アジア地域の方々です。

ゴールデンウィークには海外と日本を往来する旅行者が増加することから、ウイルスの国内侵入リスクが高まります。

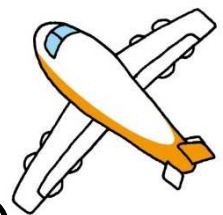
注意

GW中は下記に留意し、防疫対策の徹底を！

1. 口蹄疫の発生地域への渡航は可能な限り自粛する。

もし渡航する場合は・・・

- ①家畜市場、農場、と畜場等の畜産関連施設に立ち入らない。
- ②動物との不用意な接触を避ける。
- ③肉製品を持ち帰らない。
- ④帰国時は空海港の動物検疫所カウンターへ。
- ⑤帰国後1週間は衛生管理区域に入らない。
- ⑥海外で使用した衣服や靴は衛生管理区域に持ち込まない。



2. 農場へ部外者を入れない。

立入禁止



3. 人・車両の消毒を徹底する。

4. 毎日健康観察を実施し、異常を発見したらすぐに通報する。

口蹄疫の症状

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**泡状のよだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。

～牛の症状～

写真：宮崎県提供



～豚の症状～



<A型口蹄疫ウイルスの感染実験の結果>

写真：動物衛生研究部門提供



上顎口唇潰瘍



水疱が破れている



接種3日目

多数の水疱病変を確認



接種4日目

毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに**獣医師**や最寄りの**家畜保健衛生所に連絡**しましょう。

牛では、**1頭のみに着目せず**、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に拡がるなど、**群としての異状の有無を確認**することが**重要**です。

まだ出していない方へ 定期報告書の提出をお願いします！



提出期限は**4月15日**となっております。
まだの方は提出してください。

5月1日は一斉消毒の日！

おかしいな、と思ったらすぐに通報を！

北部家畜保健衛生所 Tel.0478-54-1291 Fax.0478-54-5996
夜間・休日は転送されますので、必ず**5回以上コール**してください